

目次

I. 2024年における環境問題をめぐる動き	1
II. 運輸部門における主要な環境問題の現状	2
1 地球環境問題の現状	2
(1) 地球温暖化問題の現状	2
(2) 気候変動枠組条約と京都議定書、パリ協定	5
(3) 我が国における地球温暖化問題の現状	9
(4) 運輸部門における地球温暖化問題の現状	11
(コラム：世界各国の自動車普及率とEV車の販売比率)	14
2 自動車の排出ガス問題の現状	16
3 廃棄物・リサイクル問題の現状	17
III. 運輸部門における主要な環境問題への対策	20
1 地球温暖化対策の推進	20
(1) 運輸部門における対策	20
(コラム：自動運転システムの実現に向けた技術開発と制度整備)	26
(コラム：カーシェアリングによる環境負荷低減効果)	45
(2) 省エネ法に基づく取り組み	46
(3) 国際海運・航空分野における対策	49
2 トラック・バス（ディーゼル車）等の排出ガス対策の推進	51
(1) ディーゼル車の排出ガス対策の推進	51
(2) 適切に整備された車両の使用と適正な燃料使用の指導	53
3 循環型社会の構築	54
(1) 循環資源物流システムの構築	54
(2) 自動車リサイクル制度の構築	55
(3) 船舶のリサイクル	56

4	自治体、事業者、市民団体等の取り組み	57
	（1）自治体の取り組み	57
	（2）事業者の取り組み	60
	（3）市民団体の取り組み	69
	（コラム：全国バスマップサミット（市民によるバスマップの取り組み））	70
	（4）エコモ財団の取り組み	71
IV	その他の環境問題への対策	80
1	騒音問題への取り組み	80
	（1）自動車における騒音対策	80
	（2）鉄道における騒音対策	81
	（3）航空における騒音対策	81
2	海洋汚染への対応	82
	（1）大規模油汚染対策	82
	（2）バラスト水中の有害水生生物問題への対応	82
3	船舶からの排出ガス対策	83
4	化学物質対策	84
	（1）ダイオキシン類問題等への対応	84
	（2）内分泌かく乱化学物質対策	84
	（3）アスベスト問題への対応	85
	（4）PRTR制度	85
5	オゾン層破壊防止	86
6	地球環境の観測・監視	89
	（1）気候変動の観測・監視	89
	（2）ひまわり8号・9号	90
	（3）海洋の観測・監視	90
	（4）オゾン層の観測・監視	91
	（5）南極における定常観測の推進	92
7	国土交通分野の気候変動への適応策	93